

学校だより

令和6年6月21日(金) No.18

かがや

輝くわかば

(文責)熊本市立若葉小学校
校長 坂本多代



ミントの会の方々と七夕かざり

6月17日(月)、18日(火)のお昼休みに地域ボランティアの「ミントの会」の方々に来ていただき、図書室で七夕かざり作成がありました。子どもたちも楽しみにしており、昨年度に引き続き、図書室は大賑わいでした。3本の笹も「ミントの会」の方々が準備をしてくださいました。色とりどりの短冊には、子どもたちの願い事が書かれています。「〇〇になれますように。」「〇〇大会で優勝できますように。」などのお願いや世界平和を願う内容まで、子どもたちの素敵な思いが書かれていました。図書室もにぎやかな空間となっています。

「ミントの会」の方々には、毎月の図書室前の掲示も作成していただいています。その時々季節行事に合わせて折り紙や厚紙等を駆使して、子どもたちの目を引くような楽しい掲示にしてくださっています。子どもたちのために、心をこめた活動をしていただき、本当に感謝しています。



放送委員会から「放送の力でみんなを元気に！」

20日(木)の児童朝会は、放送委員会からの発表でした。朝の始まりの放送や掃除開始の放送を聞かずに過ごす、どうなるか……。放送委員の人たちによる寸劇で分かりやすく伝えてくれました。「放送を聞いていないと遅れてしまうと、先生たちも心配します。放送を聞いて、時間を守るようにしましょう。」と締めくくっていました。

また、クイズもありました。朝の放送の開始時刻や放送する際に心がけていることのクイズでした。最後のクイズは、「何のために放送はするのか？」という質問でした。「①時間通りに動けるようにするため」「②学校全体が時間を守るようにするため」「③放送でみんなを明るくするため」の三択から選びます。子どもたちは口々に答えを言っていました。そうです、全部が正解でした！



放送を聞いていなくて……。遅くなりました～。



「♪あと3分で掃除が始まります。♪」
「そうだね、余裕をもって掃除に行こう」

感想発表は、フロアからたくさんの手が上がりました。1年生から「時間を守ろうと思いました。」4年生からは、「チャイムも守っていない時があったので、これからは守ろうと思いました。」という素直な気持ちを伝えてくれました。委員会からの発信をしっかり受け止め、子どもたちでよりよい生活にしようと頑張っている姿を見て嬉しく思いました。

